

低コスト再造林プロジェクト最終報告会

開催日時 令和7年1月23日(木) 13:00~16:30 (予定)

開催形態 ハイブリッド方式(会場実開催とZoomウェビナー配信)

開催場所 (1)富士ソフトアキバプラザ 5階 アキバホール【先着120名】

(東京都千代田区神田練堀町3:JR秋葉原駅徒歩2分)

(2)オンライン(Zoomウェビナー)【先着500名】

参加費 無料

申込期限 令和7年1月16日(木)

※定員に達し次第締め切ります。

申込方法 申込フォーム(下記URLまたは二次元コード)より
お申込みください

(1)会場参加⇒<https://forms.gle/DgkyoRndoeDRXRd49>

(2)web参加⇒<https://forms.gle/xjKAp6kynUR91QPVA>



申込フォーム二次元コード

※「会場参加用」と「ウェビナー視聴用」で
申込フォームが異なります。

会場参加用



ウェビナー視聴用



◆ プログラム(予定)

- 主催者挨拶・来賓挨拶(林野庁)
- 低コスト再造林プロジェクト全体報告
大貫 肇 氏 (物林株式会社 顧問)
- 低コスト再造林プロジェクト成果報告
根羽村森林組合(長野県)／三次地方森林組合(広島県)／都城森林組合(宮崎県)
- 低コスト再造林プロジェクト専門家チームによる発表
大貫 肇 氏 (物林株式会社 顧問)
近藤 禎二 氏 (森林総合研究所 林木育種センター 元育種部長)
田中 賢治 氏 (国土防災技術株式会社 技術アドバイザー)
仲尾 浩 氏 (有限会社愛美林 代表取締役)
- パネルディスカッション
プロジェクト実施組合、専門家チーム、林野庁によるパネルディスカッション



低コスト再造林プロジェクトとは

自立的かつ持続可能な林業経営の確立を目標に、そのファーストステップとして早生樹種であるコウヨウザンのコンテナ大苗を活用した主伐・再造林の一体作業に取り組むプロジェクトです。

全国森林組合連合会と農林中央金庫は、林業の成長産業化および持続可能な循環型の森林・林業経営の実現を目的として、令和2年度に「低コスト再造林プロジェクト」を立ち上げ、全国3か所(長野県・広島県・宮崎県)のモデル施業地で、早生樹「コウヨウザン(コンテナ大苗)」の利用による伐採と造林の一体作業や活用等、さまざまな実証実験を行ってきました。

モデル施業地の様子



「低コスト再造林プロジェクト最終報告会」では、プロジェクト実施組合による報告および専門家チームとのパネルディスカッションを予定しています。

林野庁「省力低コスト造林技術普及シンポジウム」について

本報告会の翌日、令和7年1月24日(金)には、同会場(富士ソフトアキバプラザ)にて 林野庁「省力低コスト造林技術普及シンポジウム」(主催:(一社)日本森林技術協会)が開催されます。

有識者による最新の省力・低コスト造林技術の解説や、「省力・低コスト造林技術に係る技術指針」についての説明が行われます。

詳細は、(一社)日本森林技術協会HPをご参照ください

【<https://www.jafta.or.jp/contents/home/>】

申込フォーム二次元コード

会場参加



WEB参加



◇お問合せ(事務局)◇

全国森林組合連合会 組織部 林政課
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-16 丸石第2ビル 6F
TEL:03-6700-4735 Email:rinsei04@zenmori.org

主催者

JForest 全国森林組合連合会



農林中央金庫

後援:林野庁